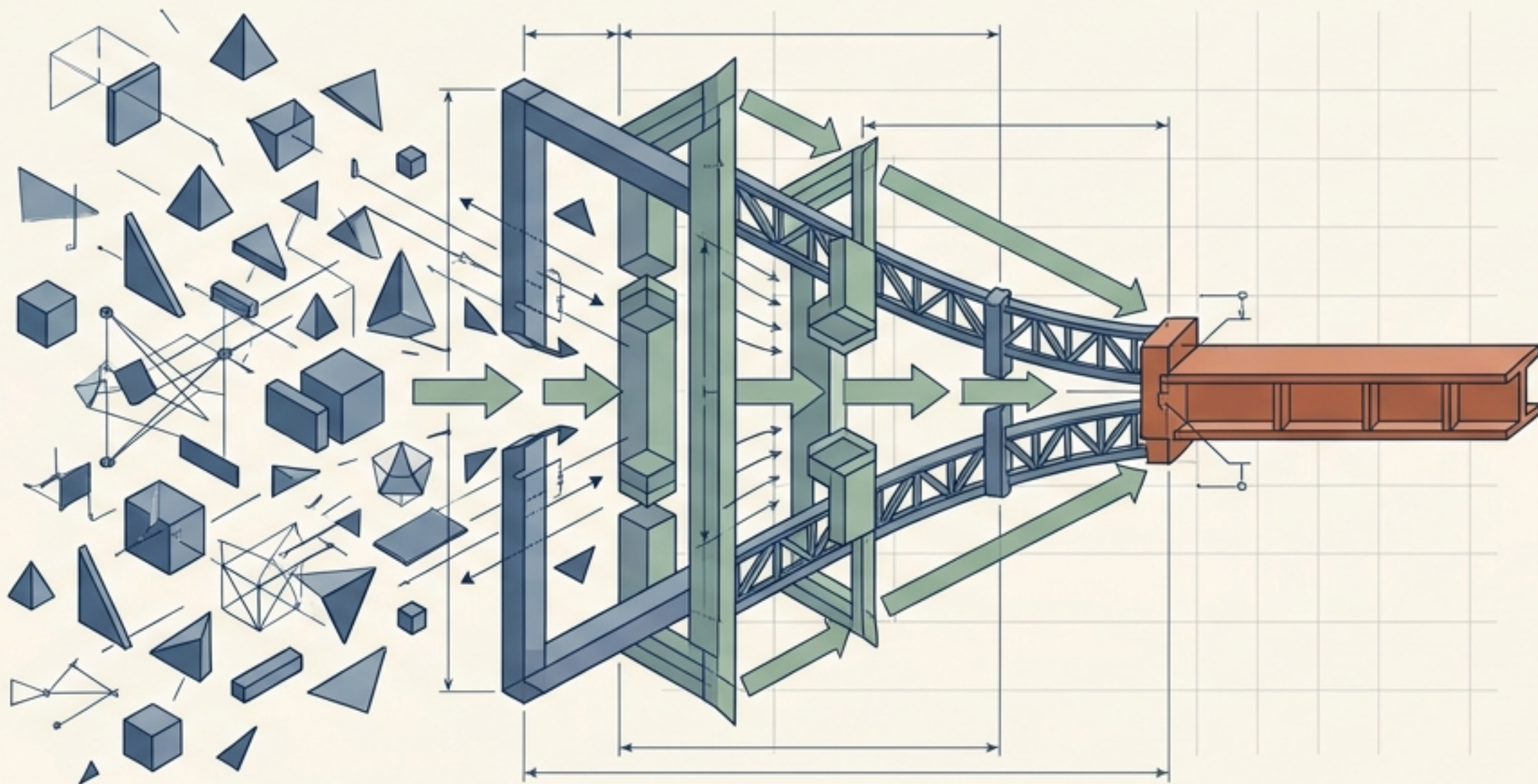
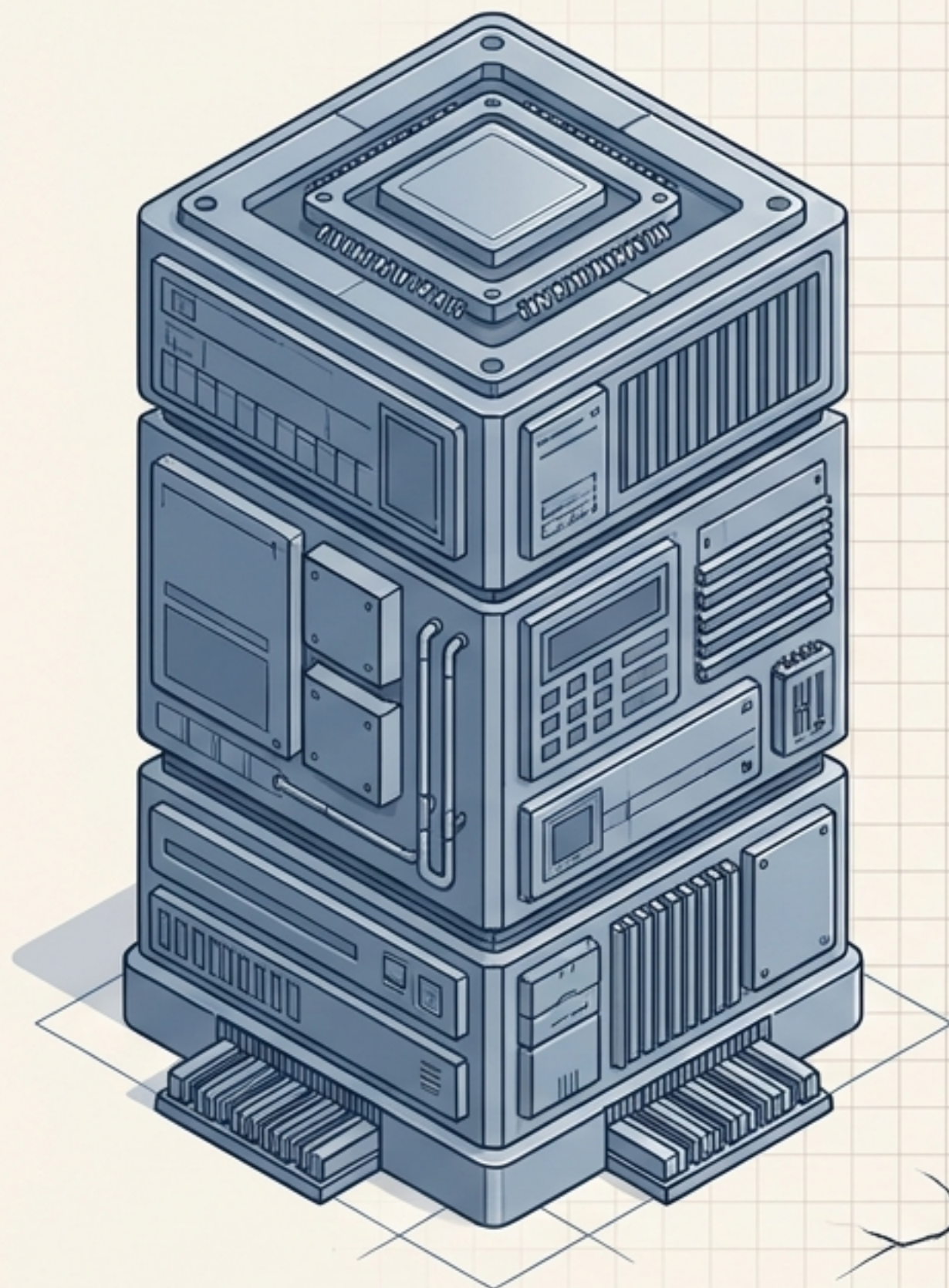


AIの勝負はモデルからワークフロー完結へ



Gensparkが描く次世代AIの条件と産業構造の転換



基盤モデル単体の知能が
飛躍しても、知的生産の実務
プロセスは変革されていない

【モデル至上主義の限界】

流暢な文章やコード生成の実用
化と、現場の実効生産性との間に
横たわる深い断絶。

【真の要件】

パラメータ規模の競争から、「文
脈保持」と「オーケストレーショ
ン」への技術的重心のシフト。

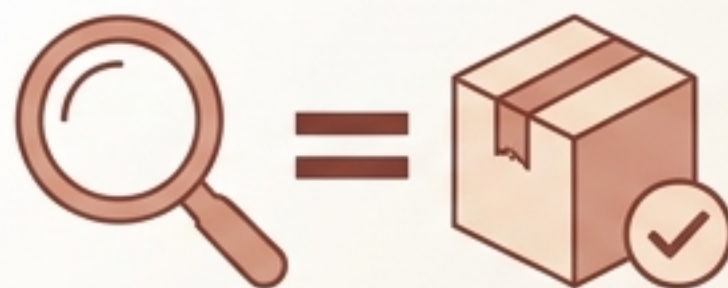


MainFunc創業陣が指摘する、現行生成AIの3大構造的課題



文脈の忘失

セッションが切り替わるだけで業務背景を忘れるシステム設計。ユーザーに毎回の前提説明を強いる。



探索と完結の乖離

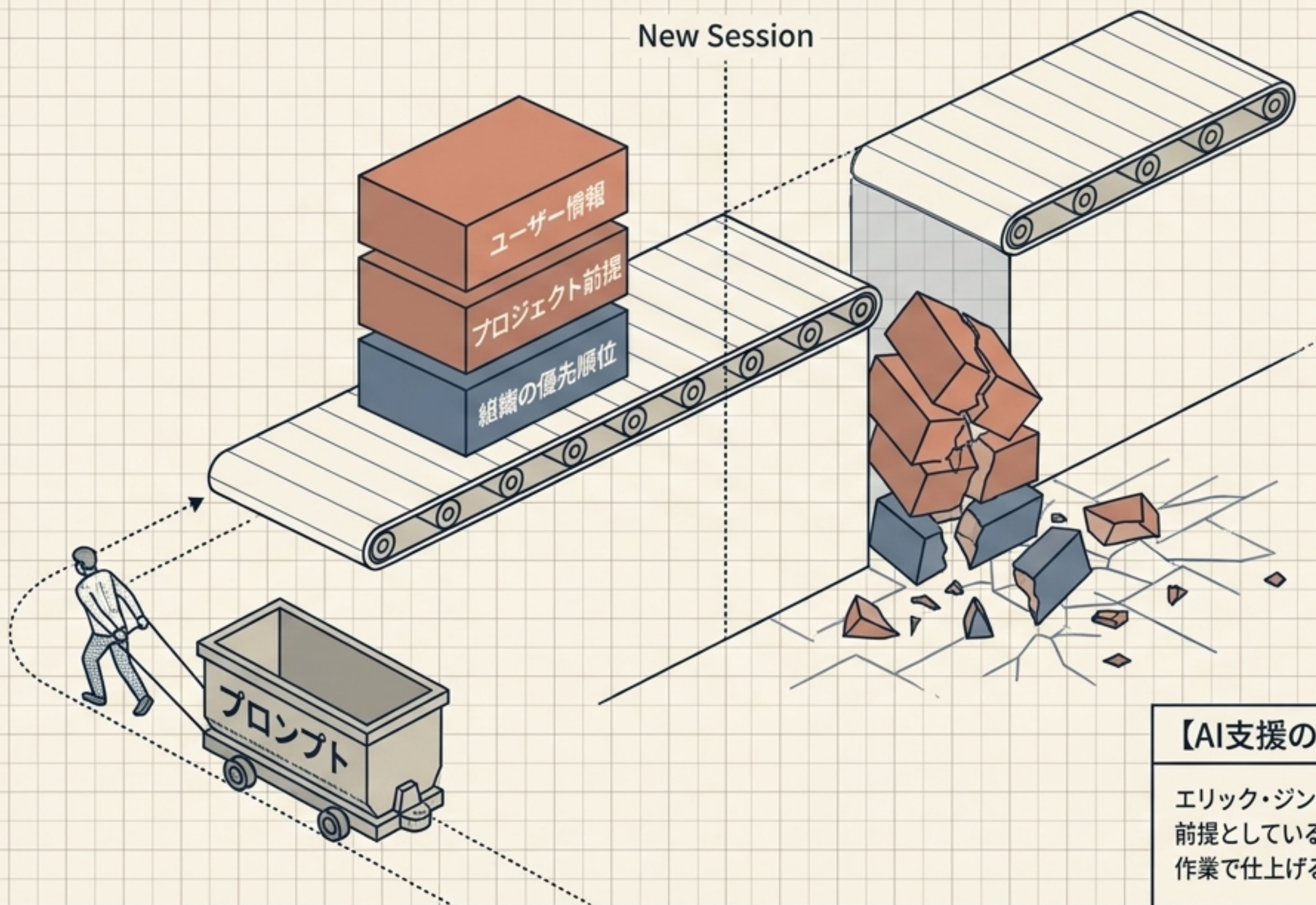
「情報を探す」と「仕事を終わらせる」ことの分断。情報の精査から成果物作成までのパイプラインが未統合。



高すぎるリテラシーの壁

モデルの進化に伴いプロンプト設計の複雑性が増大。潜在能力を引き出せるユーザーが限定される構造。

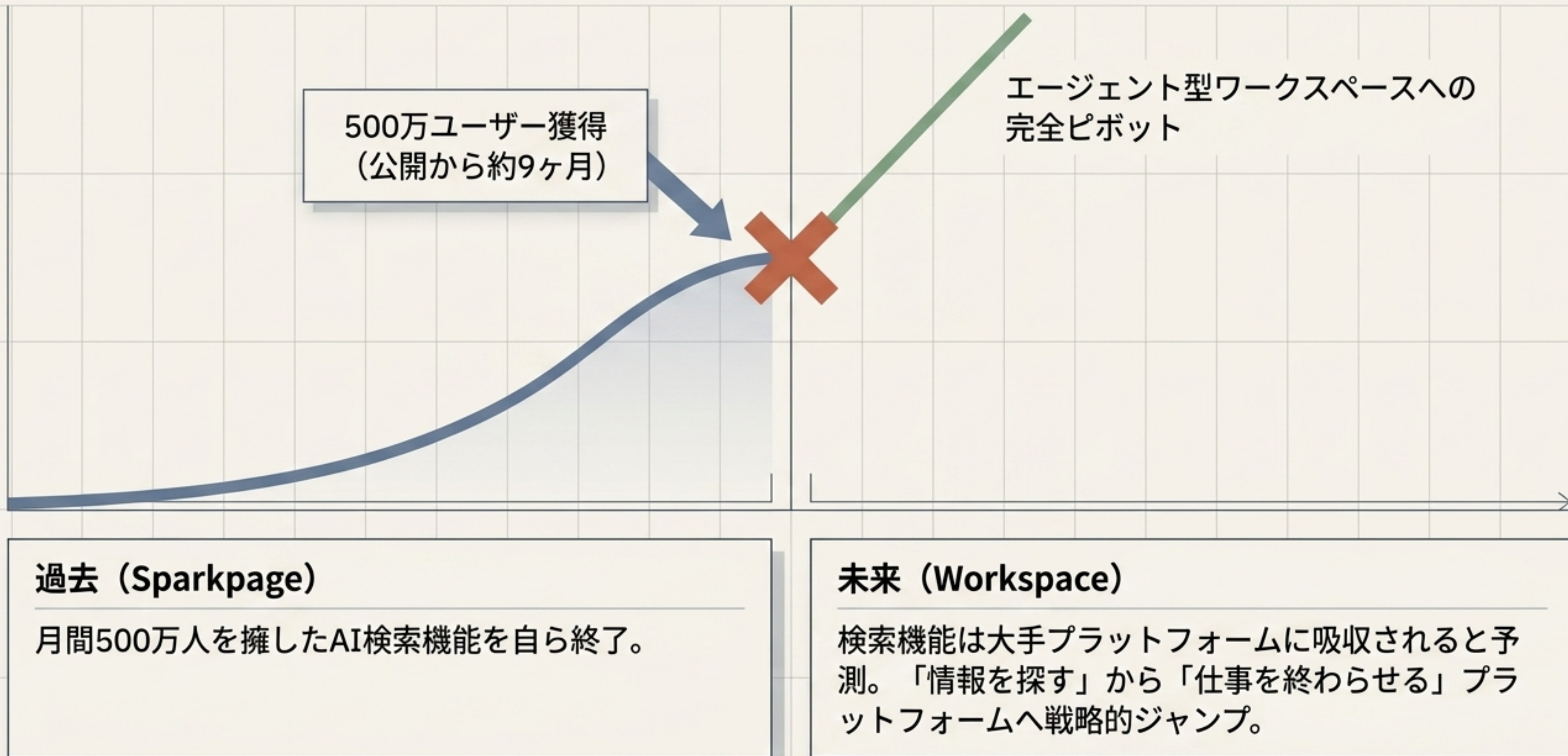
天才的な推論力を持ちながら背景をすぐ忘れる「ニワトリの記憶力」問題



【AI支援の雑務】

エリック・ジンCEOの指摘。毎回「自分が誰で、何を前提としているか」を説明し直し、回答を人間が手作業で仕上げる現状は真の業務変革ではない。

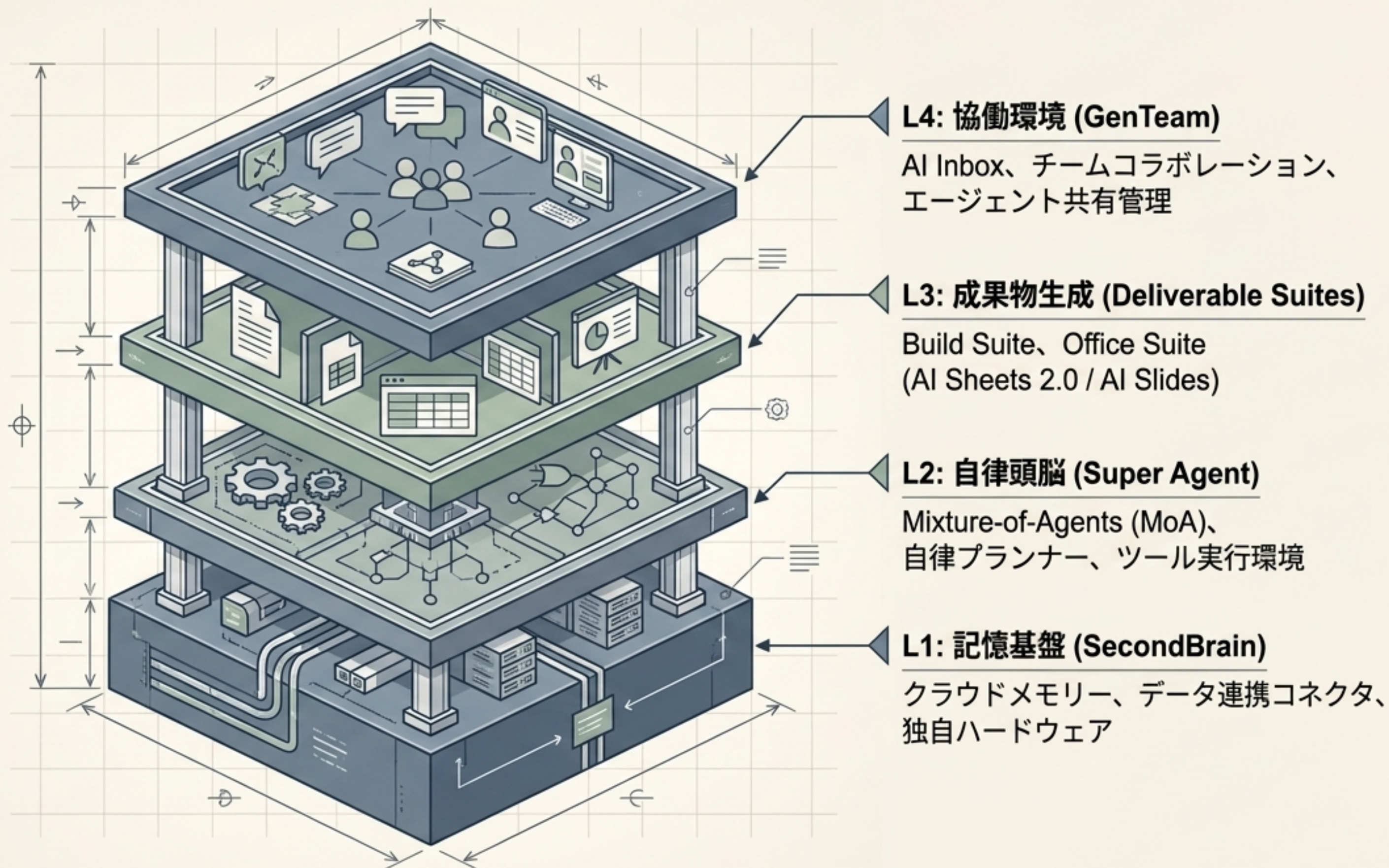
情報探索のコモディティ化を見据えた、成功プロダクトの自己否定



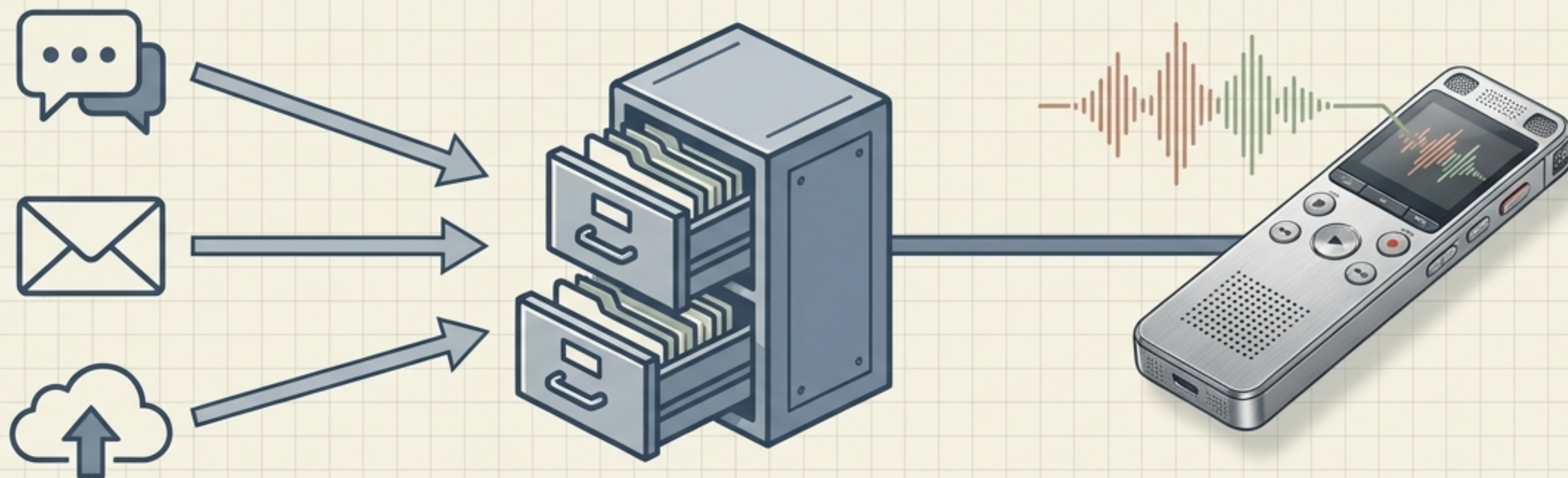
情報探索からタスク完結へ：次世代AIの進化の断絶

	従来型Web検索 [Google等]	回答特化型AI検索 [Perplexity等]	自律型AIワークスペース [Genspark等]
主要提供価値	関連リンクの網羅的提示	要約回答と出典提示	業務課題の自律分解と 成果物生成
ユーザー介在負荷	複数サイトの巡回・ 手作業抽出	追加プロンプト・ 外部ツール転記	自然言語での指示と 最終レビューのみ
コンテキスト保持	記憶なし（都度検索）	スレッド内の一時的 文脈保持	業務履歴・社内情報を 永続保持
最終生成物	検索結果ページ	テキスト要約	スライド、表計算モデル、 Webページ
バックエンド	検索インデックス	単一・選択式LLMによ るRAG	70種以上のモデルを 統括するMoA

Genspark 6.0：定常的な業務文脈を維持する4層の自律型アーキテクチャ



L1: オフライン空間の文脈をも捕捉する持続的メモリー基盤「SecondBrain」



【リアルタイム同期】

散在するプロジェクトの前提条件
や組織コンテキストを常時集約。

【ハードウェア統合】

\$179～\$199の独自ボイスレコーダ
で対面会議や商談を自動構造化。

【事前把握の実現】

AIが「過去の合意事項」を把握し
た状態で自律的に業務を遂行。

L2: ベンダーロックインを排除する動的オーケストレーション機構

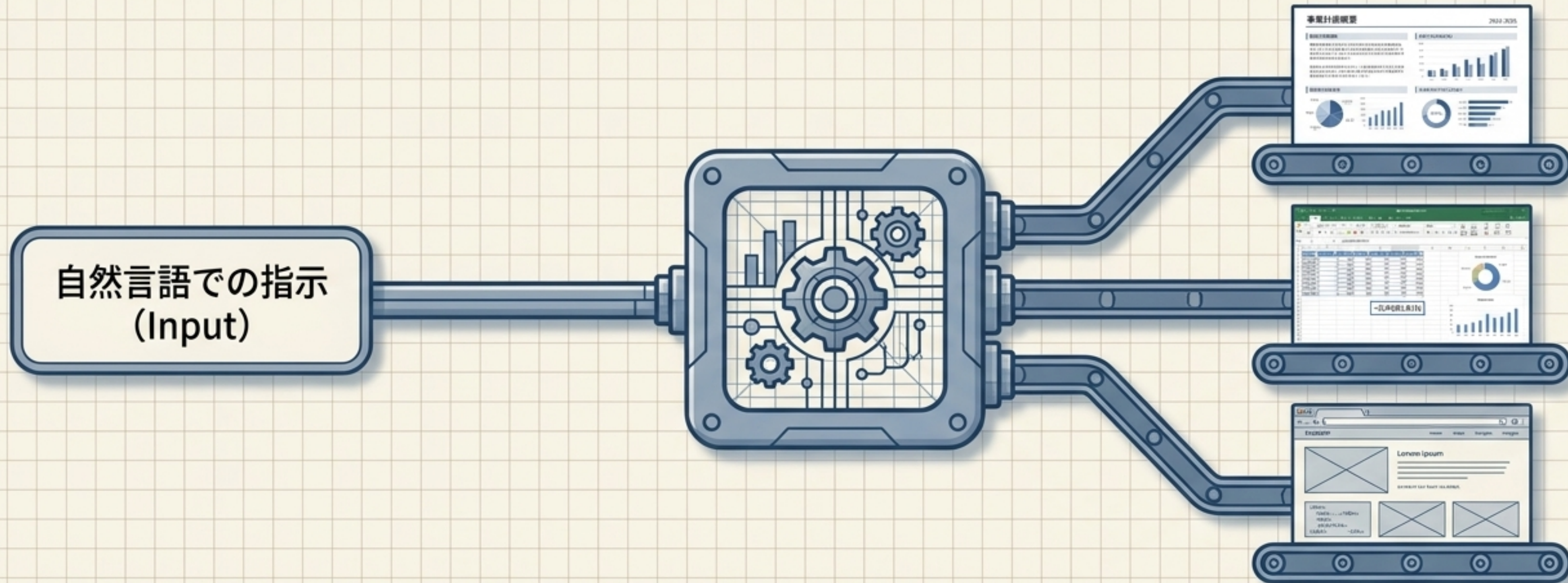
【Mixture-of-Agents (MoA) フレームワーク】

単一のLLMに処理を依存せず、70種類以上の外部モデルからタスクに最適な知能を自動選別。

ユーザーによるモデル選定の複雑性を排除し、常に最高性能を協調動作させる自律基盤。



L3 & L4: 要約テキストのコピペを終わらせる「アウトカム直結型デリバリー」



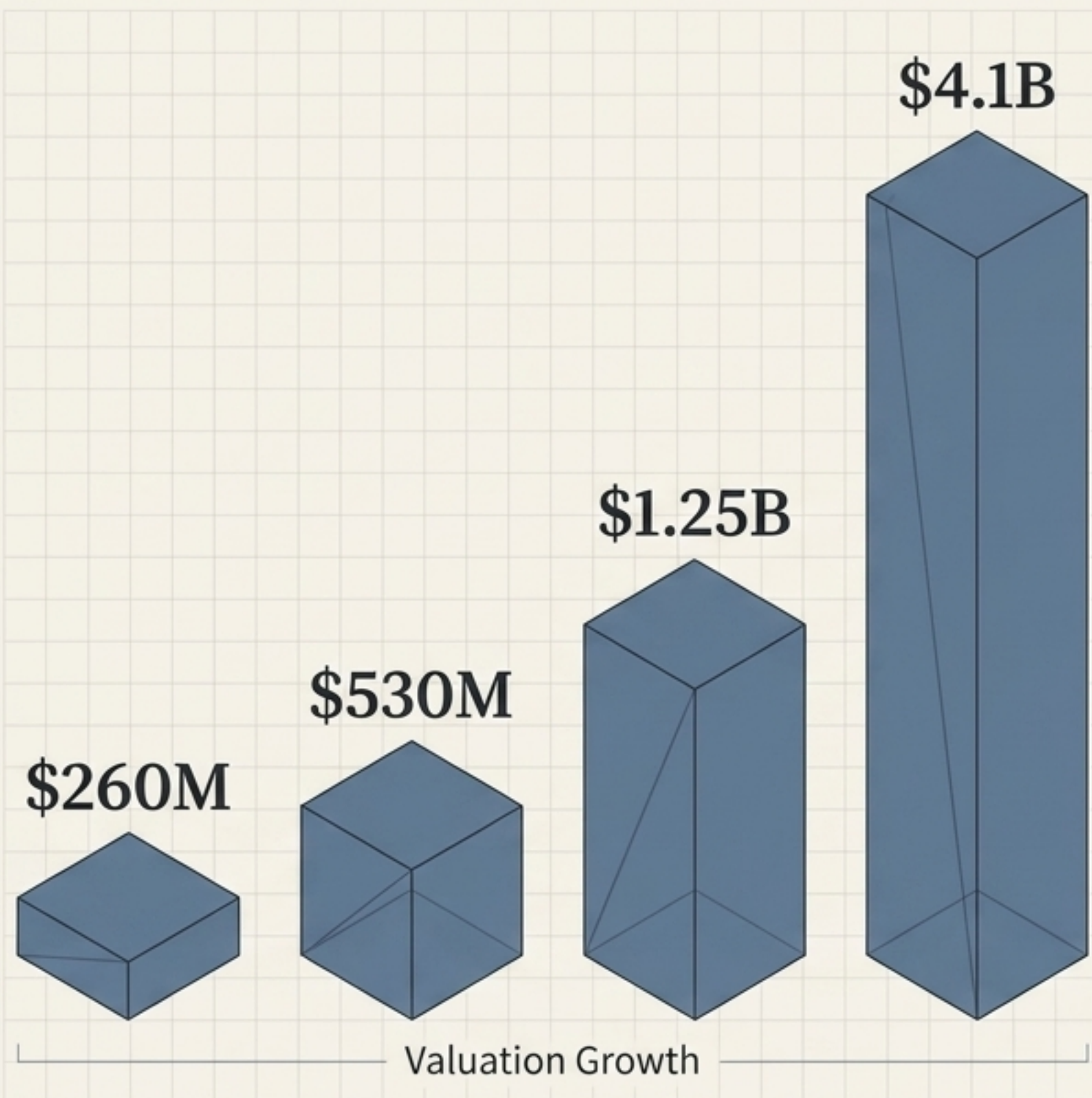
【成果物の直接納品】

中間工程を排し、実務でそのまま使用可能なフォーマットを一気通貫で出力。

【GenTeam環境】

人間とAIエージェントが最終調整を共同で行うハイブリッド協働スペース。

自律エージェントの社内適用が証明する、SaaS史上稀に見る高資本効率



ARR \$250M
(約396億円)

従業員数
わずか 70名

Super Agentの提供開始から約12ヶ月で到達。自社開発のエージェントを自社オペレーションに全面適用することで実現した驚異的なトラクション。

労働力不足が深刻化する日本市場への 「3年間1億ドル（約150億円）」の戦略的投資

【巨額投資】

北米に次ぐ最重要拠点としての位置づけ。

【Genspark Enterprise】

エンタープライズ顧客向けの
エージェント直接代替需要
を開拓。

【国内資本連携】

SBIインベストメント等から
の資金調達による強固な地
盤。

【セキュリティ】

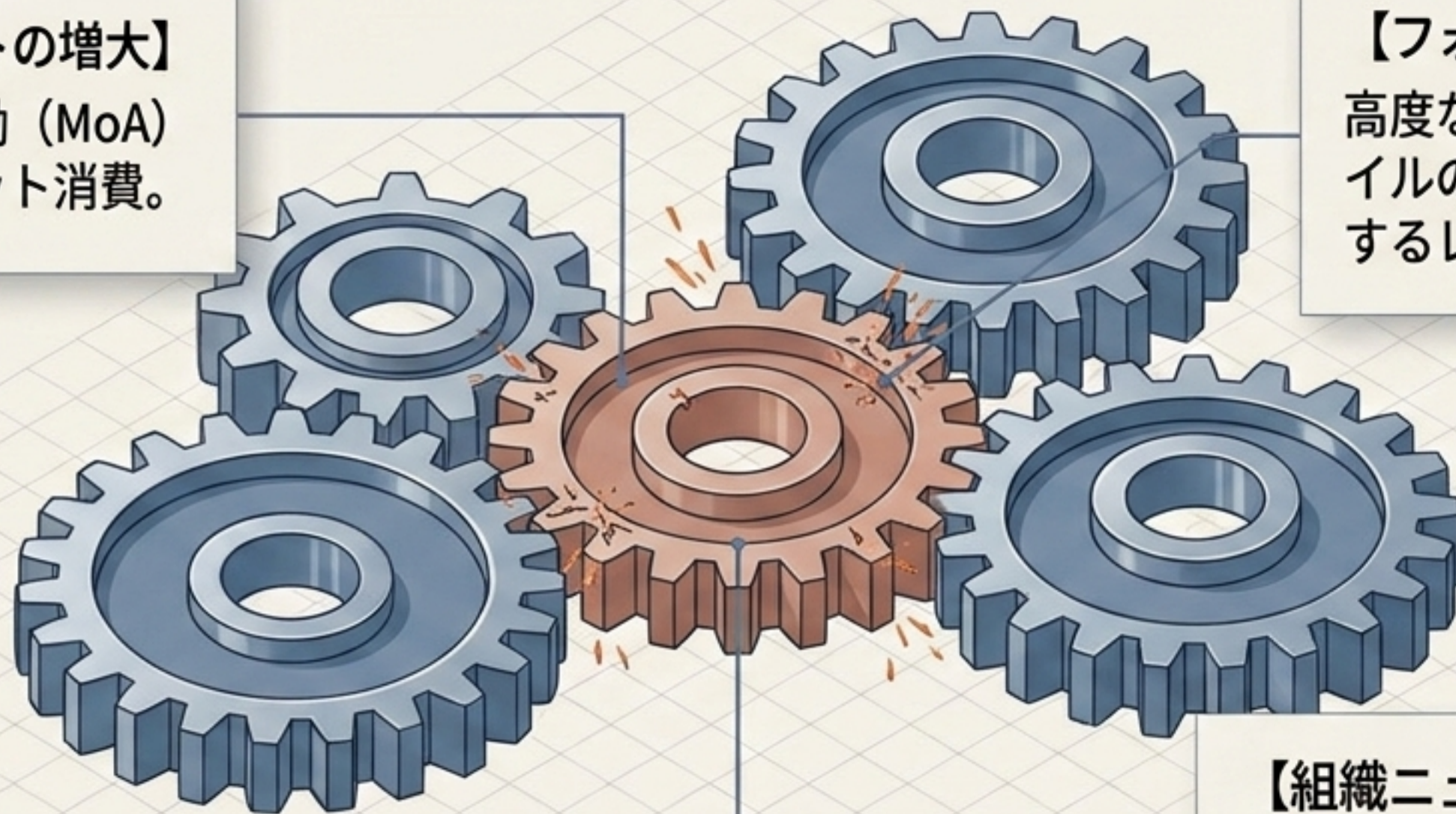
ゼロデータ保持ポリシーや
法人向けSLAに準拠した
セキュアな導入。



自律型AIワークスペースの実装・運用における残された技術的ボトルネック

【コンピュータコストの増大】
複数モデルの並列稼働（MoA）
による激しいクレジット消費。

【フォーマットの完全性】
高度なスライドや表計算ファ
イルのエクスポート時に発生
するレイアウト崩れ。



【組織ニュアンスの反映】
企業固有の極めて微細な文脈やカル
チャーの反映精度の継続的な改善。

次世代AIプラットフォームの覇権を握る「3つの絶対条件」

乗り換え障壁 (Switching Costs) & 持続的競争優位性

1. 持続的コンテキスト基盤 (Context Retention)

過去の業務文脈を記憶し、都度の
プロンプト入力を不要にする。

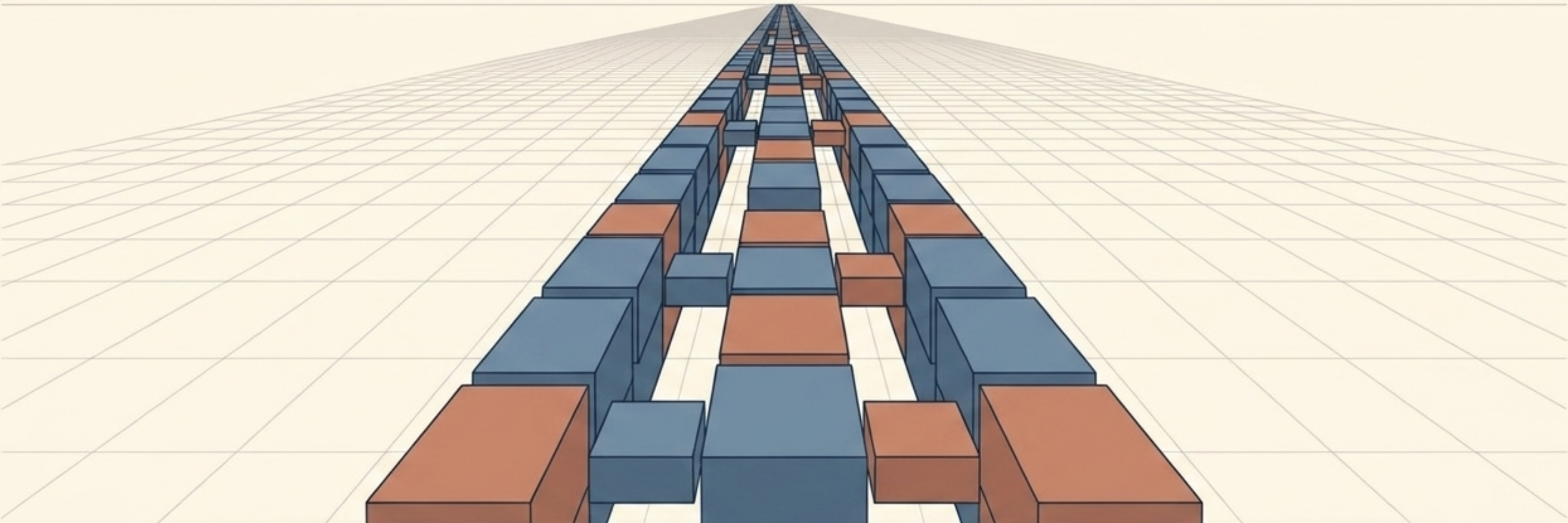
2. 動的オーケストレーション機構 (Model-Agnostic)

特定のLLMへの依存を排除し、
常に最高性能を束ねるMoA。

3. アウトカム直結型デリバリー (Outcome-Driven)

情報を提示するだけでなく、実務で
使える最終成果物まで完結させる。

コンテキスト獲得とワークフロー統合を巡る覇権争いへの移行



AIの価値創造レイヤーは、「基盤モデルの事前学習競争」から完全に移行した。持続的メモリー基盤と自律型プラットフォームこそが、ポスト・チャットボット時代の真のデファクトスタンダードとなる。